

暑い日の外出時に脱力感、疲労感、めまいで倒れることも  
発汗障害の「無汗症」の可能性がります  
立川皮膚科クリニック  
www.tachikawa-derma.com

無汗症の症状



夏本番を迎え、熱中症に注意が必要なシーズン到来。  
脱力感、疲労感、めまいなど、熱中症に似た症状でありながら、発症時に体に汗をかいていない時は、別の疾患を考える必要があります。この症状について、立川皮膚科クリニックの伊東秀記院長に聞きました。

「気温が高いにもかかわらず、体に熱がこもり、脱力感、疲労感、めまい、汗が出ず、体温調節がうまくならない無汗症の可能性がります。重度の場合、意識を失うことも。原因は不明ですが、自己免疫性疾患による発汗障害と考えられています。症状によっては入院での治療が必要になることもあるため、皮膚科の医師に相談を」

院長：伊東秀記  
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、東京慈恵会医科大学医学部卒業、東京慈恵会医科大学皮膚科非常勤講師



休診日：日曜、祝日

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30~13:30	○	○	○	○	12:30まで受け付け	○
15:00~19:30	○	○	○	○	18:30まで受け付け	17:30まで受け付け

2017年7月15日付 「リビング多摩」に掲載されました